

平成24年度 e・アンケートモニター
第4回アンケート NO.2 調査結果

テーマ「3R（スリーアール）への取組について」

I 調査の概要

1 調査の目的

私たちの住む美しい地球を守っていくためには、日常生活や事業活動において、環境への負荷をできる限り少なくする取組が求められており、3R活動は大切な取組となっています。

県では平成23年3月に第2次の「山口県循環型社会形成推進基本計画」を策定し、重点プロジェクトとして、3R県民運動(レジ袋等容器包装廃棄物削減の推進、食品ロス削減の取組促進、リユースの推進、環境美化活動の促進等)を展開しているところです。

そこで、この調査により、県民の皆さんの3Rへの取組状況や意識の変化、現在県が実施している事業の認知度等を把握し、施策推進のための参考とします。

3R(スリーアール)とは

Reduce (リデュース) 物を大切に使おう。ごみを減らそう。

Reuse (リユース) 繰り返し使おう。

Recycle (リサイクル) 再び資源として利用しよう。

2 調査実施期間

平成25年1月16日(水)～1月30日(水)

3 調査対象

平成24年度e・アンケートモニター 120人

4 回答状況

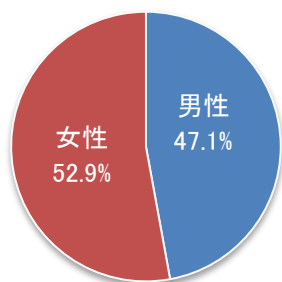
回答者 87人(回答率 72.5%)

5 調査担当課

山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課

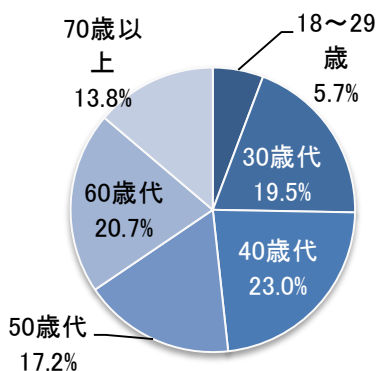
II 回答者の属性

■性別



区分	人数	%
男性	41	47.1
女性	46	52.9
計	87	100.0

■年代別



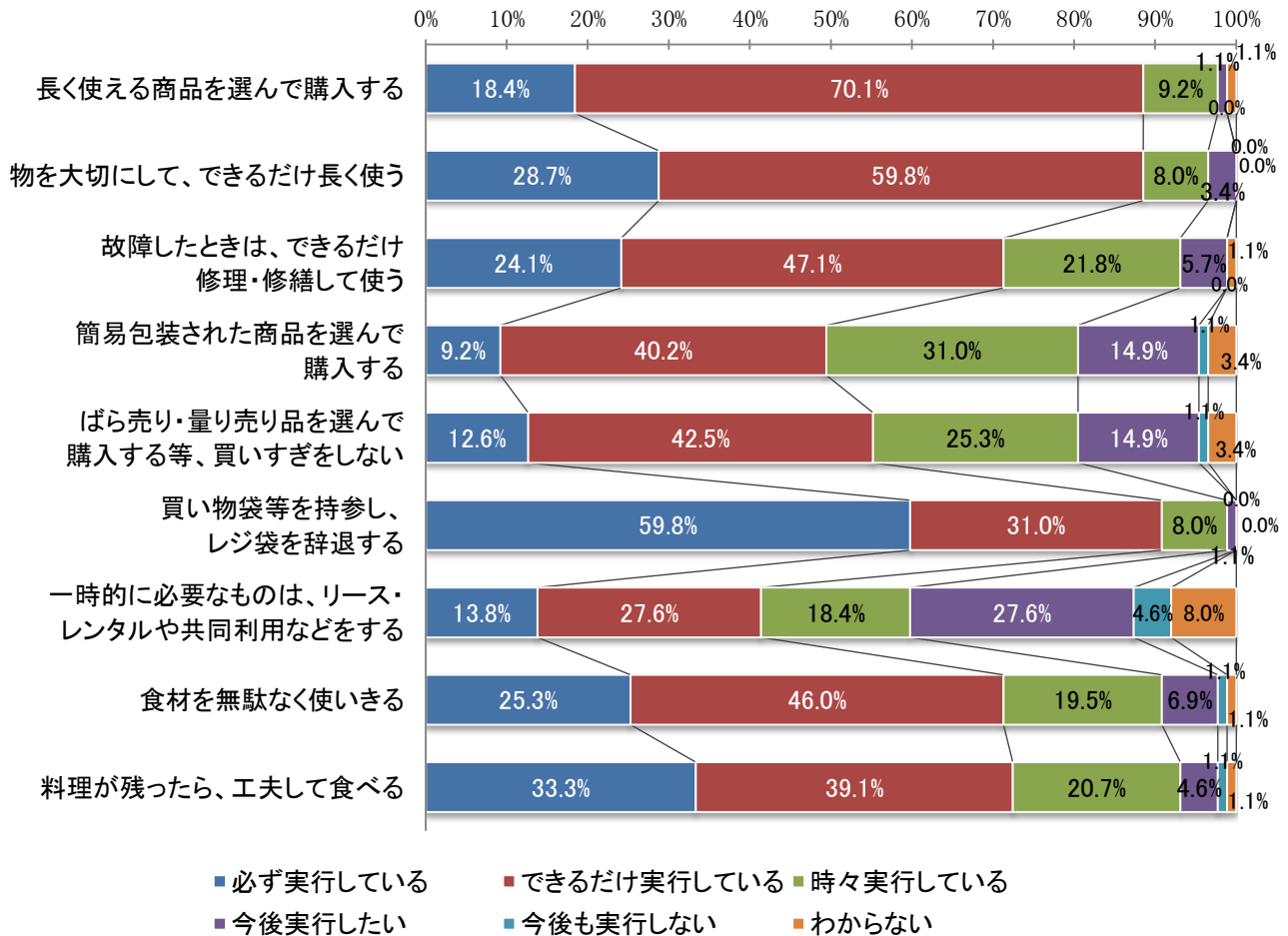
区分	人数	%
18～29歳	5	5.7
30歳代	17	19.5
40歳代	20	23.0
50歳代	15	17.2
60歳代	18	20.7
70歳以上	12	13.8
計	87	100.0

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が100.0%とならない場合があります。

Ⅲ 調査結果

Q1 あなたは、物を購入する際や使用する際に、次のことに気をつけていますか。(それぞれ1つずつ)

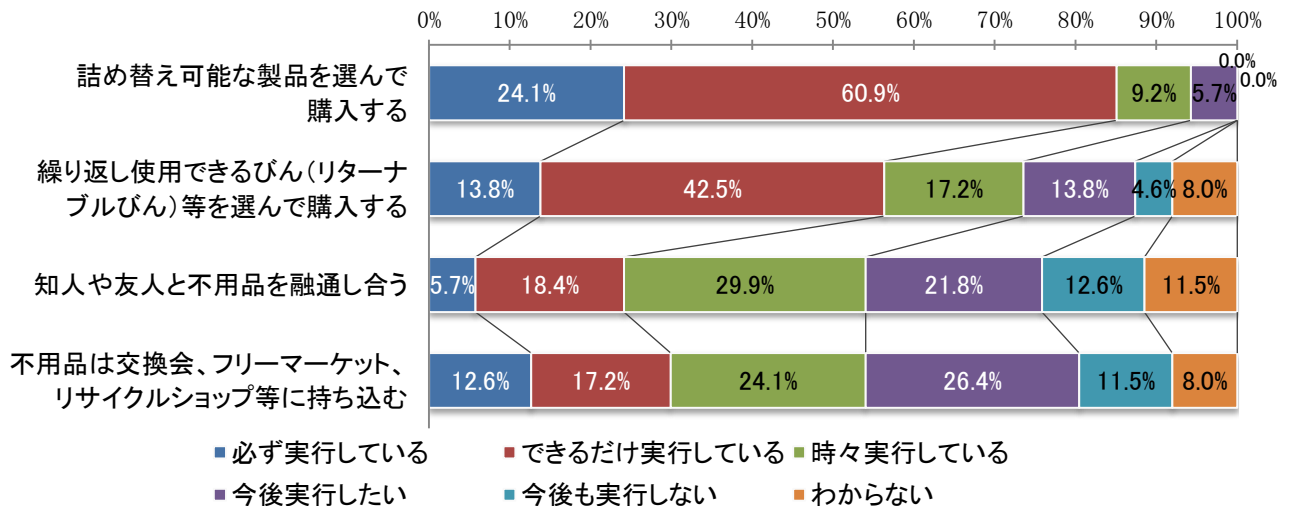
《発生・排出抑制について》
リデュース (Reduce)：物を大切に使う。ごみを減らそう。



	人数						%					
	必ず実行している	できるだけ実行している	時々実行している	今後実行したい	今後も実行しない	わからない	必ず実行している	できるだけ実行している	時々実行している	今後実行したい	今後も実行しない	わからない
長く使える商品を選んで購入する	16	61	8	1	0	1	18.4	70.1	9.2	1.1	0.0	1.1
物を大切に、できるだけ長く使う	25	52	7	3	0	0	28.7	59.8	8.0	3.4	0.0	0.0
故障したときは、できるだけ修理・修繕して使う	21	41	19	5	0	1	24.1	47.1	21.8	5.7	0.0	1.1
簡易包装された商品を選んで購入する	8	35	27	13	1	3	9.2	40.2	31.0	14.9	1.1	3.4
ばら売り・量り売り品を選んで購入する等、買いすぎをしない	11	37	22	13	1	3	12.6	42.5	25.3	14.9	1.1	3.4
買い物袋等を持参し、レジ袋を辞退する	52	27	7	1	0	0	59.8	31.0	8.0	1.1	0.0	0.0
一時的に必要なものは、リース・レンタルや共同利用などをする	12	24	16	24	4	7	13.8	27.6	18.4	27.6	4.6	8.0
食材を無駄なく使いきる	22	40	17	6	1	1	25.3	46.0	19.5	6.9	1.1	1.1
料理が残ったら、工夫して食べる	29	34	18	4	1	1	33.3	39.1	20.7	4.6	1.1	1.1

《再使用について》

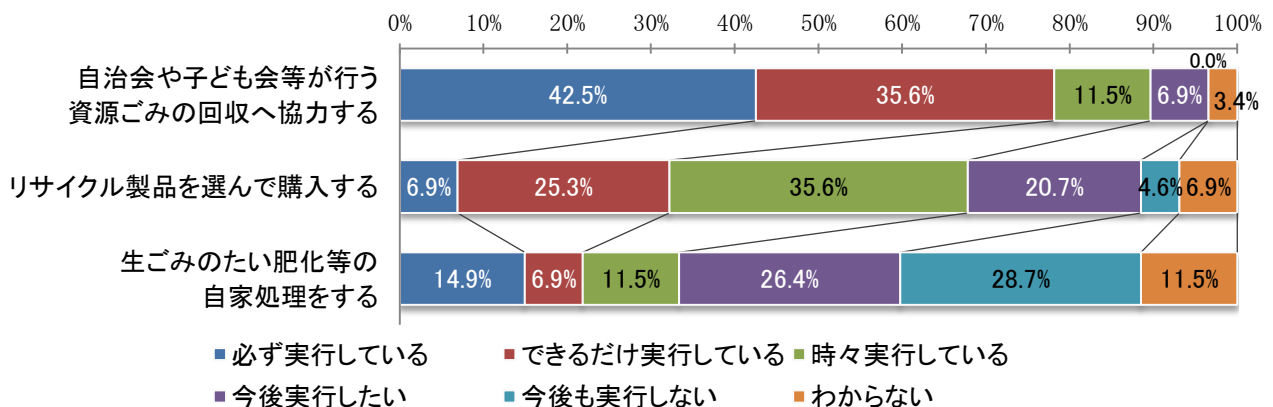
リユース (Reuse) : 繰り返し使おう。



	人数						%					
	必ず実行している	できるだけ実行している	時々実行している	たい今後実行したい	今後実行しない	わからない	必ず実行している	できるだけ実行している	時々実行している	たい今後実行したい	今後実行しない	わからない
詰め替え可能な製品を選んで購入する	21	53	8	5	0	0	24.1	60.9	9.2	5.7	0.0	0.0
繰り返し使用できるびん(リターナブルびん)等を選んで購入する	12	37	15	12	4	7	13.8	42.5	17.2	13.8	4.6	8.0
知人や友人と不用品を融通し合う	5	16	26	19	11	10	5.7	18.4	29.9	21.8	12.6	11.5
不用品は交換会、フリーマーケット、リサイクルショップ等に持ち込む	11	15	21	23	10	7	12.6	17.2	24.1	26.4	11.5	8.0

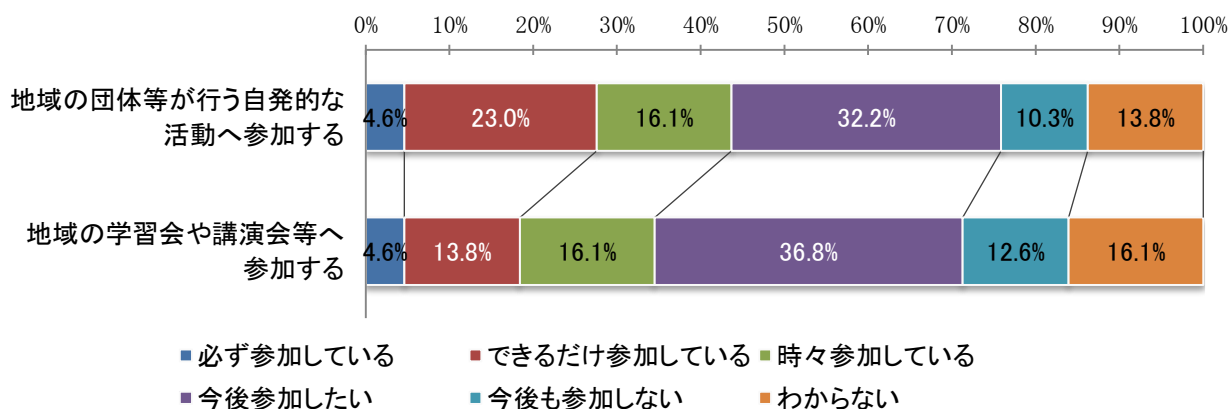
《再生利用について》

リサイクル (Recycle) : 再び資源として利用しよう。



	人数						%					
	必ず実行している	できるだけ実行している	時々実行している	たい今後実行したい	今後実行しない	わからない	必ず実行している	できるだけ実行している	時々実行している	たい今後実行したい	今後実行しない	わからない
自治会や子ども会等が行う資源ごみの回収へ協力する	37	31	10	6	0	3	42.5	35.6	11.5	6.9	0.0	3.4
リサイクル製品を選んで購入する	6	22	31	18	4	6	6.9	25.3	35.6	20.7	4.6	6.9
生ごみのたい肥化等の自家処理をする	13	6	10	23	25	10	14.9	6.9	11.5	26.4	28.7	11.5

Q2 あなたは、3R（リデュース、リユース、リサイクル）に関する活動等へ参加していますか。（それぞれ1つずつ）



	人数							%						
	必ず参加している	参加している	できるだけ参加している	時々参加している	今後参加したい	今後参加しない	わからない	必ず参加している	参加している	できるだけ参加している	時々参加している	今後参加したい	今後参加しない	わからない
地域の団体等が行う自発的な活動へ参加する	4	20	14	28	9	12	4.6	23.0	16.1	32.2	10.3	13.8		
地域の学習会や講演会等へ参加する	4	12	14	32	11	14	4.6	13.8	16.1	36.8	12.6	16.1		

《レジ袋等容器包装廃棄物削減推進運動について》

Q3 山口県では平成21年4月から、スーパー、クリーニング店などにおけるレジ袋無料配布中止の取組を進めています。

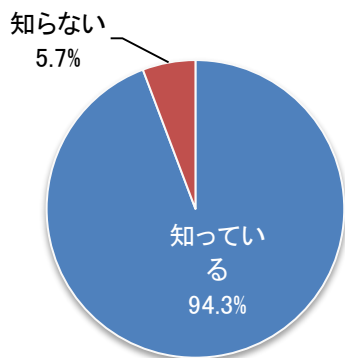
○取組店舗数 1,089店舗（平成23年度末現在）

内訳 スーパー等：361、クリーニング店：656、ドラッグストア：72

○取組の成果（平成23年度）

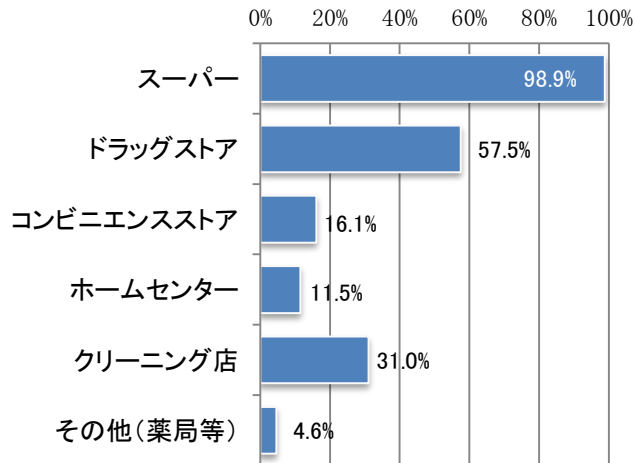
- ・レジ袋辞退率 91.2%
- ・レジ袋削減枚数 1億5835万枚
- ・ごみの削減重量 1,583トン
- ・石油の消費抑制 2,897kl
- ・CO2の排出抑制 9,498トンCO2

Q3-1 レジ袋等容器包装廃棄物を削減する本県の運動（マイバッグ持参運動）を知っていますか。（1つのみ）



選択肢	人数	%
知っている	82	94.3
知らない(今回の調査で初めて聞いた場合を含む)	5	5.7

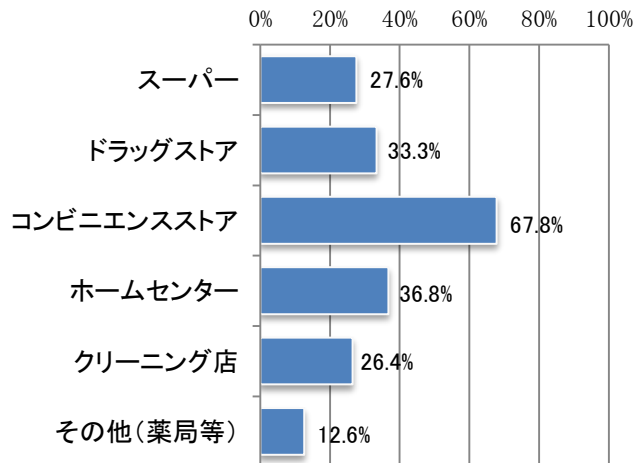
Q3-2 あなたは、どのお店で買い物をするときにマイバッグを使いますか。(いくつでも)



選択肢	人数	%
スーパー	86	98.9
ドラッグストア	50	57.5
コンビニエンスストア	14	16.1
ホームセンター	10	11.5
クリーニング店	27	31.0
その他(薬局等)	4	4.6

(複数回答)

Q3-3 今後新たに、どのお店でレジ袋無料配布を中止したら環境に優しいと思いますか。(いくつでも)



選択肢	人数	%
スーパー	24	27.6
ドラッグストア	29	33.3
コンビニエンスストア	59	67.8
ホームセンター	32	36.8
クリーニング店	23	26.4
その他(薬局等)	11	12.6

(無回答 2人)

(複数回答)

《食品ロス削減の取組について》

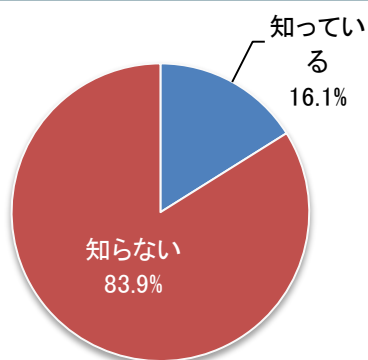
Q4 山口県では食品ロス削減のために、「やまぐち食べきり運動」として、旅館や飲食店を「やまぐち食べきり協力店」に登録するなどの取組を進めています。

○協力店舗数 163店舗 (平成24年11月末)

注)食品ロス：食べ残し、皮のむきすぎ等、凹んだ缶詰等の規格外食品の廃棄により発生

取組例：年齢層等による嗜好に合ったメニューの提供、希望量に応じたメニューの提供等

Q4-1 「やまぐち食べきり協力店」を知っていますか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
知っている	14	16.1
知らない(今回の調査で初めて聞いた場合を含む)	73	83.9